

# 地域経済産業の動向 (2020年4月)

本資料では、原則として、経済産業局の管轄区域による地域区分を採用しています。下記地域区分によらない場合は備考にその旨を明記しています。

地域名 都道府県名

北海道 北海道

東北 青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡

東海 岐阜、愛知、三重

北陸 富山、石川、福井

近畿 福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国 鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国 徳島、香川、愛媛、高知

九州 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島

沖縄 沖縄

※福井は北陸、近畿の両地域に含まれています。

# 【総括表】

地域	【4月】	【4月】	【4月】	【2020年1-3月期】	【4月】	【4月】	【4月】
	生産(鉱工業) (季節調整・前月比)	小売業6業態販売額 (前年同月比)	住宅着工件数 (前年同月比)	設備投資額 (前年同期比)	公共工事額 (前年同月比)	有効求人倍率 (前月差・ポイント)	輸出額 (前年同月比)
全国	↓ -9.8%	↓ -9.7%	↓ -12.9%	↑ 4.3%	↑ 3.2%	↓ -0.07	↓ -21.9%
北海道	↓ -8.2%	↓ -6.5%	↓ -10.9%	↓ -28.7%	↑ 33.7%	↓ -0.01	↓ -35.0%
東北	↓ -2.0%	↓ -2.4%	↓ -15.4%	↑ 29.1%	↑ 16.9%	↓ -0.05	↓ -42.1%
関東	↓ -6.7%	↓ -9.7%	↓ -12.7%	↓ -16.6%	↓ -15.6%	↓ -0.07	↓ -20.9%
東海	↓ -16.4%	↓ ※ -5.0%	↑ 15.5%	↓ -10.7%	↓ -26.0%	↓ -0.07	↓ -31.6%
北陸	↓ -3.5%	↓ -1.8%	↓ -32.1%	↓ -7.8%	↑ 4.5%	↓ -0.07	↓ -19.5%
近畿	↓ -8.6%	↓ -17.4%	↓ -16.3%	↓ -12.5%	↑ 36.2%	↓ -0.08	↓ -5.4%
中国	↓ -14.6%	↓ -5.9%	↓ -24.1%	↓ -17.2%	↑ 20.1%	↓ -0.11	↓ -37.5%
四国	↓ -5.5%	↓ -5.3%	↓ -9.1%	↑ 2.8%	↑ 3.0%	↓ -0.09	↓ -3.1%
九州	↓ -8.8%	↓ ※ -10.8%	↓ -23.8%	↑ ※ 8.7%	↑ 2.6%	↓ -0.06	↓ -29.2%
沖縄			↓ -2.1%		↑ 35.4%	↓ -0.15	↑ 413.5%

※1 東海の小売業販売額は中部（岐阜、愛知、三重、富山、石川）の数値

※2 九州の小売業販売額は九州・沖縄の数値

# 生産：鋳工業（季節調整値・前月比）

● すべての地域で減少。

鋳工業

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -0.3% (99.5)	↓ -3.7% (95.8)	↓ -9.8% (86.4)
北海道	↑ 1.0% (91.4)	↑ 0.2% (91.6)	↓ -8.2% (84.1)
東北	↑ 3.1% (104.8)	↓ -6.4% (98.1)	↓ -2.0% (96.1)
関東	↓ -4.0% (92.8)	↓ -1.7% (91.2)	↓ -6.7% (85.1)
東海	↓ -1.5% (101.5)	↓ -1.4% (100.1)	↓ -16.4% (83.7)
北陸	↑ 0.4% (95.3)	↓ -1.0% (94.3)	↓ -3.5% (91.0)
近畿	↓ -2.9% (97.5)	↓ -0.9% (96.6)	↓ -8.6% (88.3)
中国	↓ -5.7% (95.6)	↑ 0.2% (95.8)	↓ -14.6% (81.8)
四国	↑ 3.0% (91.3)	↑ 6.6% (97.3)	↓ -5.5% (91.9)
九州	↓ -3.7% (97.6)	↑ 3.4% (100.9)	↓ -8.8% (92.0)
沖縄	↑ 9.7% (92.0)	↓ -17.7% (75.7)	

資料：経済産業省「鋳工業指数」平成27年＝100

全国及びすべての地域（2～3月）と全国（4月）は確報値、全国以外の地域（4月）は速報値（沖縄は4月の指標が未公表のため非表示）。※東海については、全期間修正後の確報値。

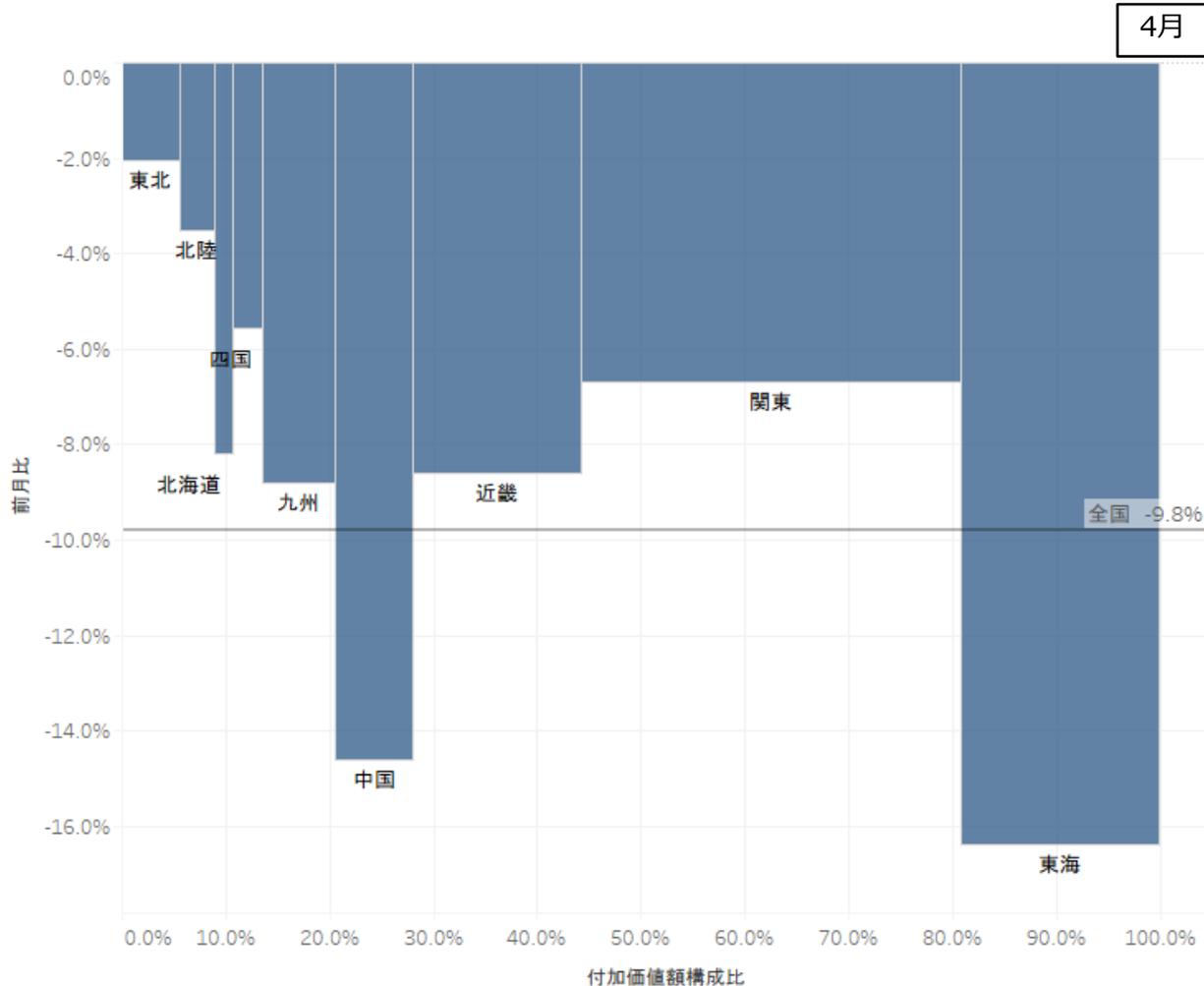
左図：直近3ヶ月の状況。前月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、変化なしは黄色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。各地域の付加価値額構成比は平成28年経済センサス活動調査の付加価値額より算出。伸び率寄与順。

各地域の付加価値額構成比は以下のとおり。（福井県は、指数算出にあたって、北陸、近畿の両地域に計上されているが、構成比の算出にあたっては北陸に含む）

北海道：1.8% 東北：5.6% 関東：36.5% 東海：19.1% 北陸：3.3% 近畿：16.2% 中国：7.6% 四国：2.8% 九州：6.9% 沖縄：0.2%

※四捨五入の影響から内訳の計と計が一致しない場合がある（以下、同様）



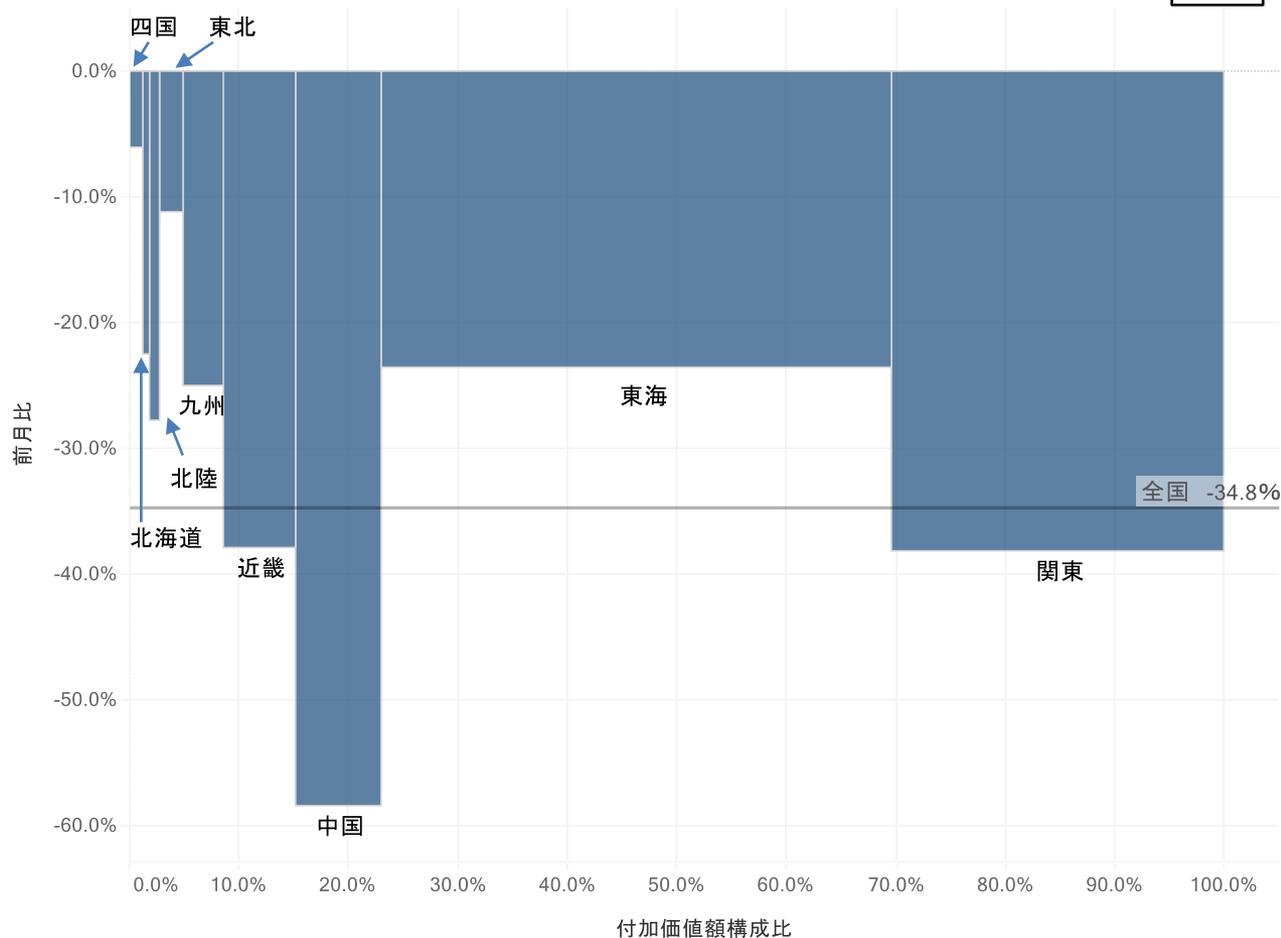
# 生産：輸送機械（季節調整値・前月比）

● すべての地域で減少。

輸送機械

4月

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -5.0% (99.8)	↓ -4.3% (95.5)	↓ -34.8% (62.3)
北海道	↑ 34.5% (110.3)	↓ -24.2% (83.6)	↓ -22.5% (64.8)
東北	↑ 3.9% (95.7)	↓ -3.2% (92.6)	↓ -11.2% (82.2)
関東	↓ -8.7% (83.3)	↑ 1.8% (84.8)	↓ -38.2% (52.4)
東海	↑ 4.2% (111.7)	↓ -9.4% (101.2)	↓ -23.6% (77.3)
北陸	↑ 1.4% (93.6)	↓ -10.1% (84.1)	↓ -27.8% (60.7)
近畿	↓ -7.7% (123.2)	↑ 1.1% (124.6)	↓ -37.9% (77.4)
中国	↓ -13.3% (91.8)	↓ -7.5% (84.9)	↓ -58.4% (35.3)
四国	↓ -11.4% (83.0)	↑ 12.8% (93.6)	↓ -6.1% (87.9)
九州	↓ -11.9% (100.9)	↓ -3.4% (97.5)	↓ -25.0% (73.1)



資料：経済産業省「鉱工業指数」 平成27年 = 100

全国及びすべての地域（2～3月）と全国（4月）は確報値、全国以外の地域（4月）は速報値（沖縄は「輸送機械」の指数を算出していないため非表示）。

左図：直近3ヶ月の状況。前月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。各地域の付加価値額構成比は平成28年経済センサス活動調査の付加価値額より算出。伸び率寄与順。

各地域の付加価値額構成比は以下のとおり。（福井県は、指数算出にあたって、北陸、近畿の両地域に計上されているが、構成比の算出にあたっては北陸に含む）

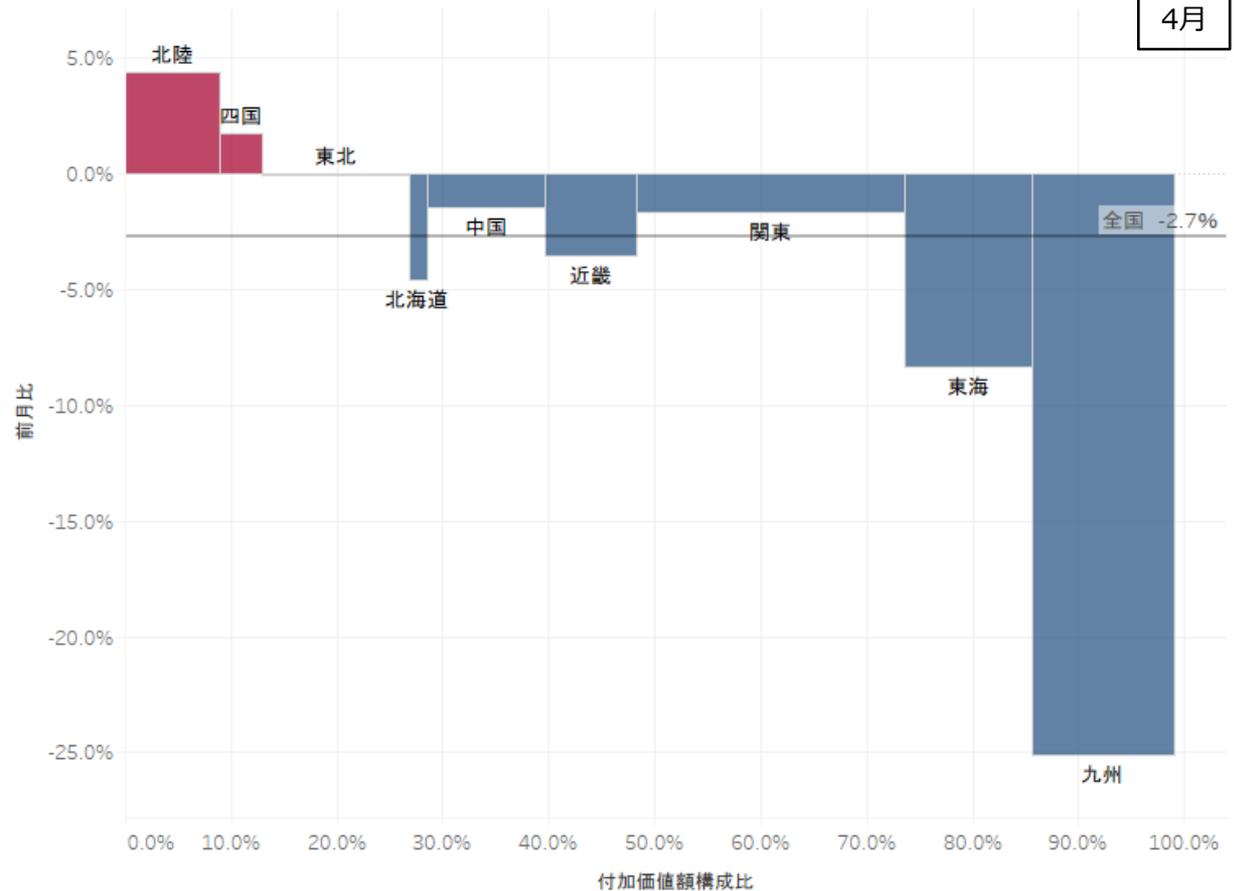
北海道：0.7% 東北：2.2% 関東：30.4% 東海：46.6% 北陸：0.9% 近畿：6.6% 中国：7.8% 四国：1.2% 九州：3.6%

# 生産：電子部品・デバイス（季節調整値・前月比）

- 2地域（付加価値額構成比13.0%）で増加し、6地域（同72.1%）で減少、1地域（同13.9%）で変化なし。

## 電子部品・デバイス

地域	2月	3月	4月
全国	8.3% (102.9) ↑	-3.1% (99.7) ↓	-2.7% (97.0) ↓
北海道	-8.6% (67.9) ↓	8.7% (73.8) ↑	-4.6% (70.4) ↓
東北	1.2% (104.5) ↑	-4.6% (99.7) ↓	0.0% (99.7) →
関東	-0.7% (90.7) ↓	6.9% (97.0) ↑	-1.6% (95.4) ↓
東海	2.5% (95.3) ↑	0.8% (96.1) ↑	-8.3% (88.1) ↓
北陸	12.3% (91.4) ↑	-2.5% (89.1) ↓	4.4% (93.0) ↑
近畿	13.1% (98.3) ↑	-3.1% (95.3) ↓	-3.6% (91.9) ↓
中国	1.5% (119.2) ↑	4.1% (124.1) ↑	-1.5% (122.3) ↓
四国	1.1% (82.0) ↑	6.5% (87.3) ↑	1.7% (88.8) ↑
九州	4.7% (117.5) ↑	35.7% (159.4) ↑	-25.1% (119.4) ↓



資料：経済産業省「鉱工業指数」平成27年 = 100

全国及びすべての地域（2～3月）と全国（4月）は確報値、全国以外の地域（4月）は速報値。※東海については、全期間修正後の確報値。

（北海道、四国は「電気機械工業」。沖縄は「電子部品・デバイス」の指数を算出していないため非表示）

左図：直近3ヶ月の状況。前月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、変化なしの場合は黄色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。各地域の付加価値額構成比は平成28年経済センサス活動調査の付加価値額より算出。伸び率寄与順。

各地域の付加価値額構成比は以下のとおり。（福井県は、指数算出にあたって、北陸、近畿の両地域に計上されているが、構成比の算出にあたっては北陸に含む）

北海道：1.6% 東北：13.9% 関東：25.3% 東海：12.0% 北陸：8.9% 近畿：8.6% 中国：11.2% 四国：4.1% 九州：13.4%

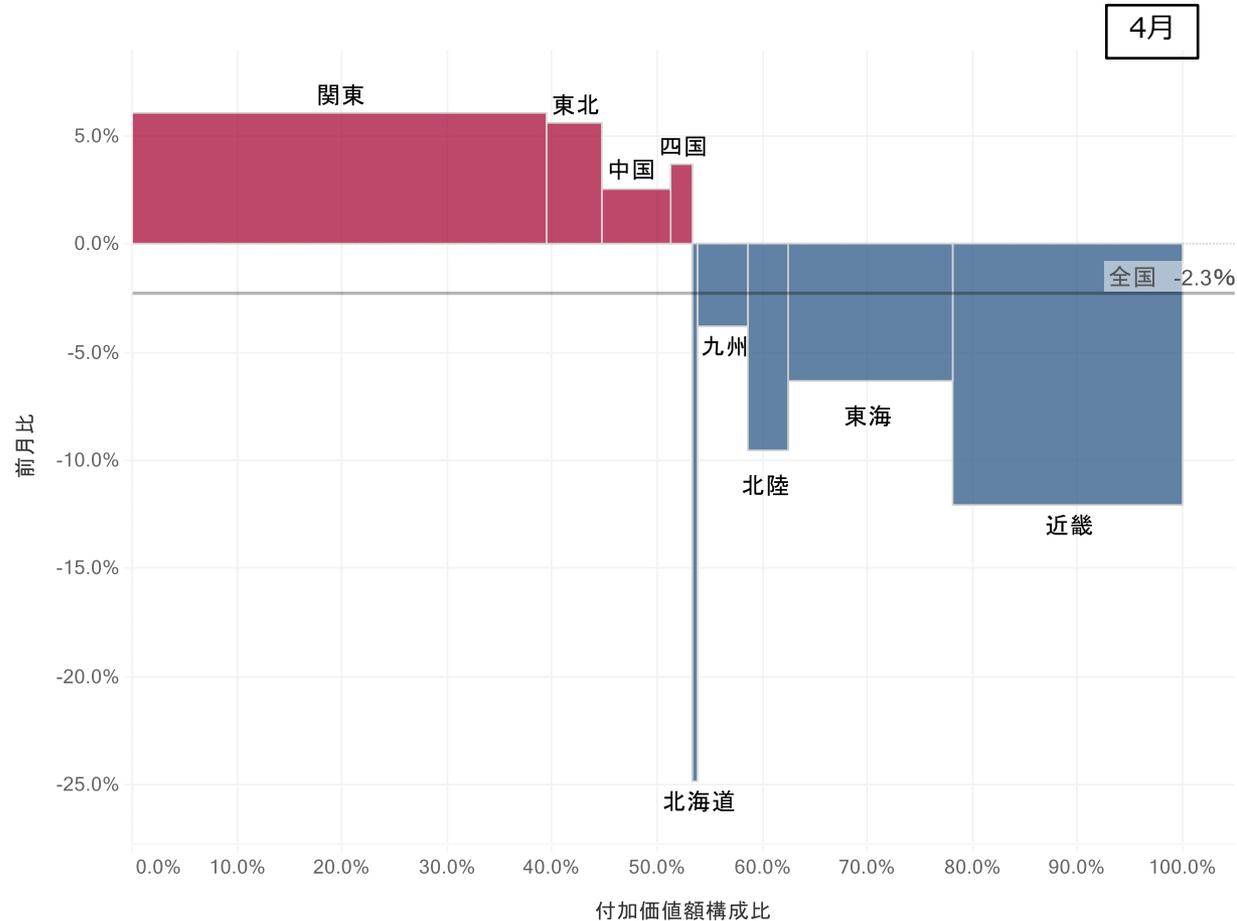
※一部の都道府県の付加価値額に秘匿処理がされていることから、全体が100%にならない。

# 生産：一般機械（季節調整値・前月比）

● 4地域（付加価値額構成比53.3%）で増加し、5地域（同46.6%）で減少。

一般機械

地域	2月	3月	4月
全国	-2.5% (101.5)	-6.6% (94.7)	-2.3% (92.5)
北海道	-18.1% (89.0)	75.1% (155.8)	-24.8% (117.1)
東北	7.9% (142.5)	-17.1% (118.1)	5.6% (124.7)
関東	-10.8% (92.6)	-7.8% (85.4)	6.1% (90.5)
東海	-2.8% (92.4)	-3.0% (89.6)	-6.4% (83.9)
北陸	1.2% (94.0)	7.1% (100.7)	-9.6% (91.0)
近畿	-3.0% (100.5)	5.8% (106.3)	-12.1% (93.5)
中国	-4.3% (93.0)	7.1% (99.6)	2.5% (102.1)
四国	-3.1% (93.9)	-10.3% (84.2)	3.7% (87.3)
九州	9.1% (104.8)	-12.3% (91.9)	-3.8% (88.4)



資料：経済産業省「鉱工業指数」 平成27年=100 全国及びすべての地域（2～3月）と全国（4月）は確報値、全国以外の地域（4月）は速報値。

北海道は「一般機械」、近畿、中国、九州は「汎用・生産用・業務用機械」、四国は「汎用・生産用機械」の指数。その他の地域は「生産用機械」「汎用機械」「業務用機械」の指数を加重平均して算出。

（沖縄は「一般機械」の指数を算出していないため非表示）

左図：直近3ヶ月の状況。前月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。各地域の付加価値額構成比は平成28年経済センサス活動調査の付加価値額（汎用・生産用・業務用機械）より算出。伸び率寄与順。

各地域の付加価値額構成比は以下のとおり。（福井県は、指数算出にあたって、北陸、近畿の両地域に計上されているが、構成比の算出にあたっては北陸にむ）

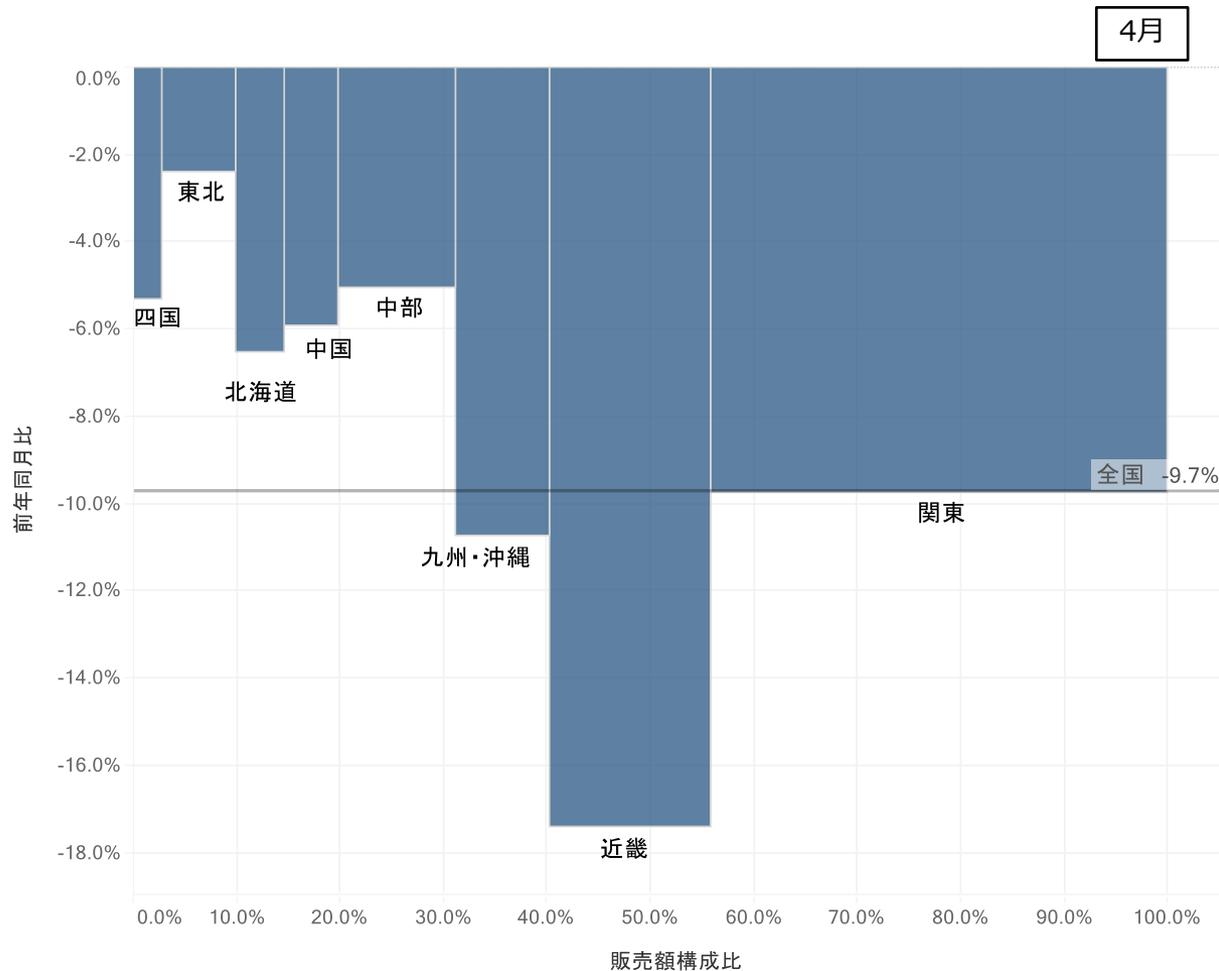
北海道：0.5% 東北：5.3% 関東：39.4% 東海：15.5% 北陸：3.9% 近畿：21.9% 中国：6.6% 四国：2.0% 九州：4.8%

# 小売業販売額：小売業6業態（前年同月比）

● すべての地域で減少。

小売業6業態

地域	2月	3月	4月
全国	↑ 5.0%	↓ -4.8%	↓ -9.7%
北海道	↑ 1.5%	↓ -4.9%	↓ -6.5%
東北	↑ 6.6%	↓ -0.6%	↓ -2.4%
関東	↑ 6.6%	↓ -4.3%	↓ -9.7%
中部	↑ 6.4%	↓ -3.0%	↓ -5.0%
（北陸）	↑ 6.5%	↓ -1.4%	↓ -1.8%
近畿	↑ 0.6%	↓ -9.5%	↓ -17.4%
中国	↑ 5.9%	↓ -4.6%	↓ -5.9%
四国	↑ 6.9%	↓ -1.8%	↓ -5.3%
九州・沖縄	↑ 4.0%	↓ -4.9%	↓ -10.8%



資料：経済産業省「商業動態統計調査」

小売業6業態とは、百貨店、スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターをいう。

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。（中部には、岐阜、愛知、三重、富山、石川が含まれる。北陸の富山、石川は中部の内数、福井は近畿の内数。）

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

各地域の販売額構成比は以下のとおり。

北海道：4.7% 東北：7.1% 関東：44.1% 中部：11.3% 近畿：15.7% 中国：5.3% 四国：2.8% 九州・沖縄：9.1%

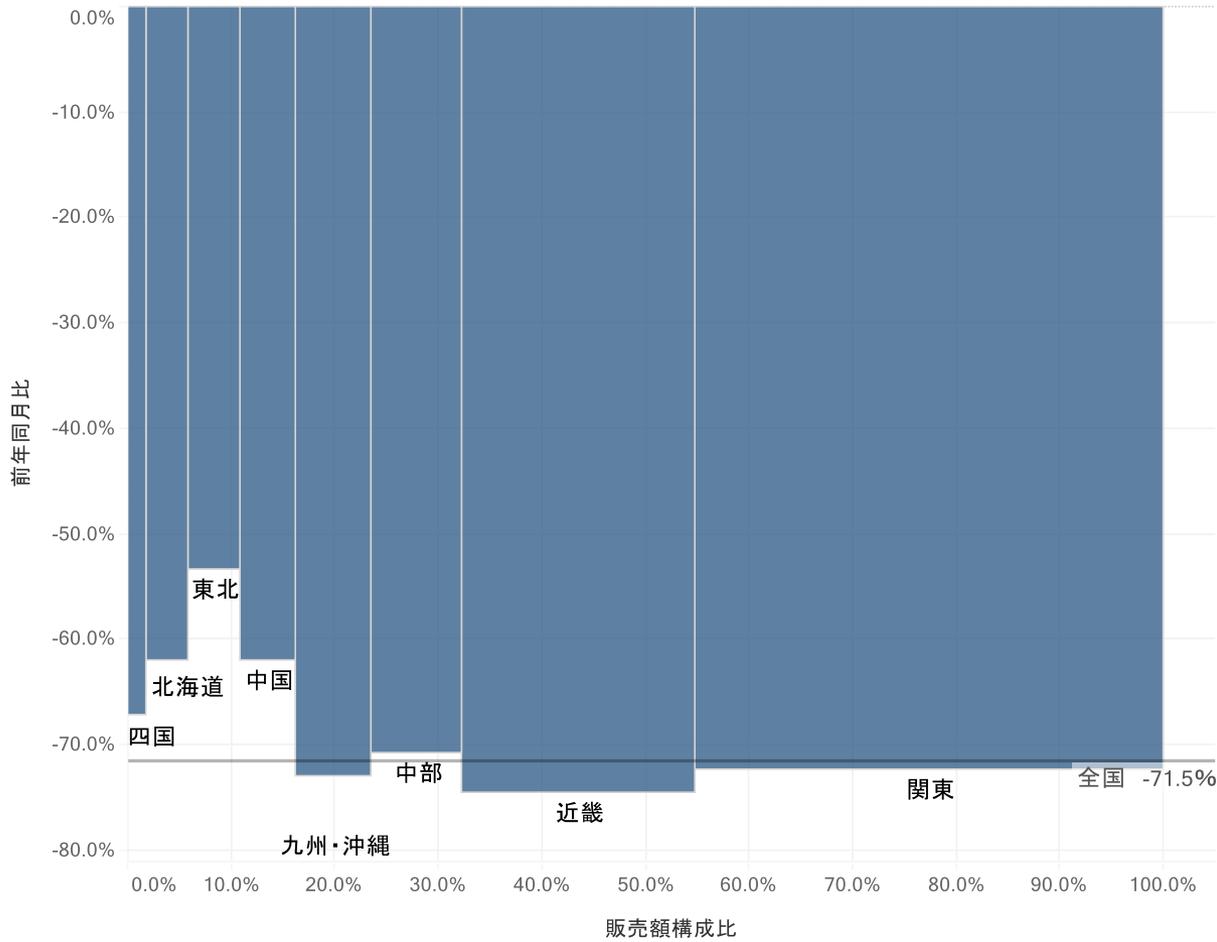
# 小売業販売額：百貨店（前年同月比）

● すべての地域で減少。

4月

百貨店

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -11.8%	↓ -32.6%	↓ -71.5%
北海道	↓ -22.0%	↓ -42.4%	↓ -61.9%
東北	↓ -6.6%	↓ -28.0%	↓ -53.3%
関東	↓ -9.7%	↓ -31.4%	↓ -72.4%
中部	↓ -9.4%	↓ -32.6%	↓ -70.7%
（北陸）	↓ -8.8%	↓ -23.6%	↓ -67.7%
近畿	↓ -15.8%	↓ -35.9%	↓ -74.6%
中国	↓ -8.5%	↓ -30.6%	↓ -61.9%
四国	↓ -3.2%	↓ -28.6%	↓ -67.2%
九州・沖縄	↓ -15.6%	↓ -30.1%	↓ -73.0%



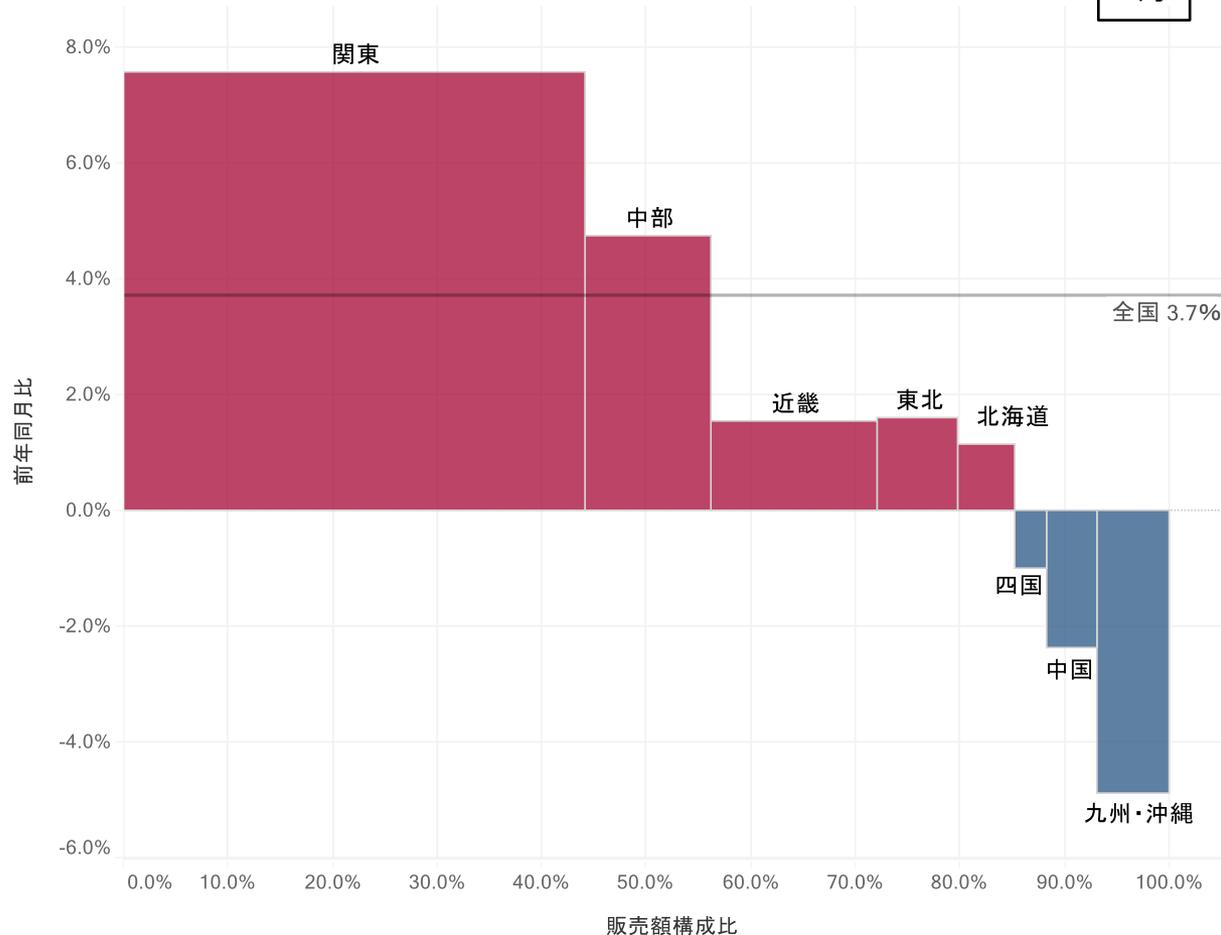
資料：経済産業省「商業動態統計調査」  
 左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。（中部には、岐阜、愛知、三重、富山、石川が含まれる。北陸は、富山、石川は中部の内数。福井は近畿の内数。）  
 右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。  
 各地域の販売額構成比は以下のとおり。  
 北海道：4.0% 東北：5.0% 関東：45.3% 中部：8.7% 近畿：22.5% 中国：5.3% 四国：1.8% 九州・沖縄：7.4%

# 小売業販売額：スーパー（前年同月比）

● 5地域（販売額構成比85.3%）で増加し、3地域（同14.7%）で減少。

スーパー

地域	2月	3月	4月
全国	↑ 6.0%	↑ 2.6%	↑ 3.7%
北海道	↑ 3.1%	↓ -0.3%	↑ 1.1%
東北	↑ 4.7%	↑ 0.2%	↑ 1.6%
関東	↑ 7.8%	↑ 4.4%	↑ 7.6%
中部	↑ 7.2%	↑ 3.2%	↑ 4.7%
（北陸）	↑ 4.0%	↓ -3.2%	↓ -0.2%
近畿	↑ 3.2%	↑ 0.9%	↑ 1.5%
中国	↑ 5.0%	↑ 1.1%	↓ -2.4%
四国	↑ 6.1%	↑ 2.5%	↓ -1.0%
九州・沖縄	↑ 5.0%	↓ -0.7%	↓ -4.9%



資料：経済産業省「商業動態統計調査」

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。（中部には、岐阜、愛知、三重、富山、石川が含まれる。北陸の富山、石川は中部の内数、福井は近畿の内数。）

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

各地域の販売額構成比は以下のとおり。

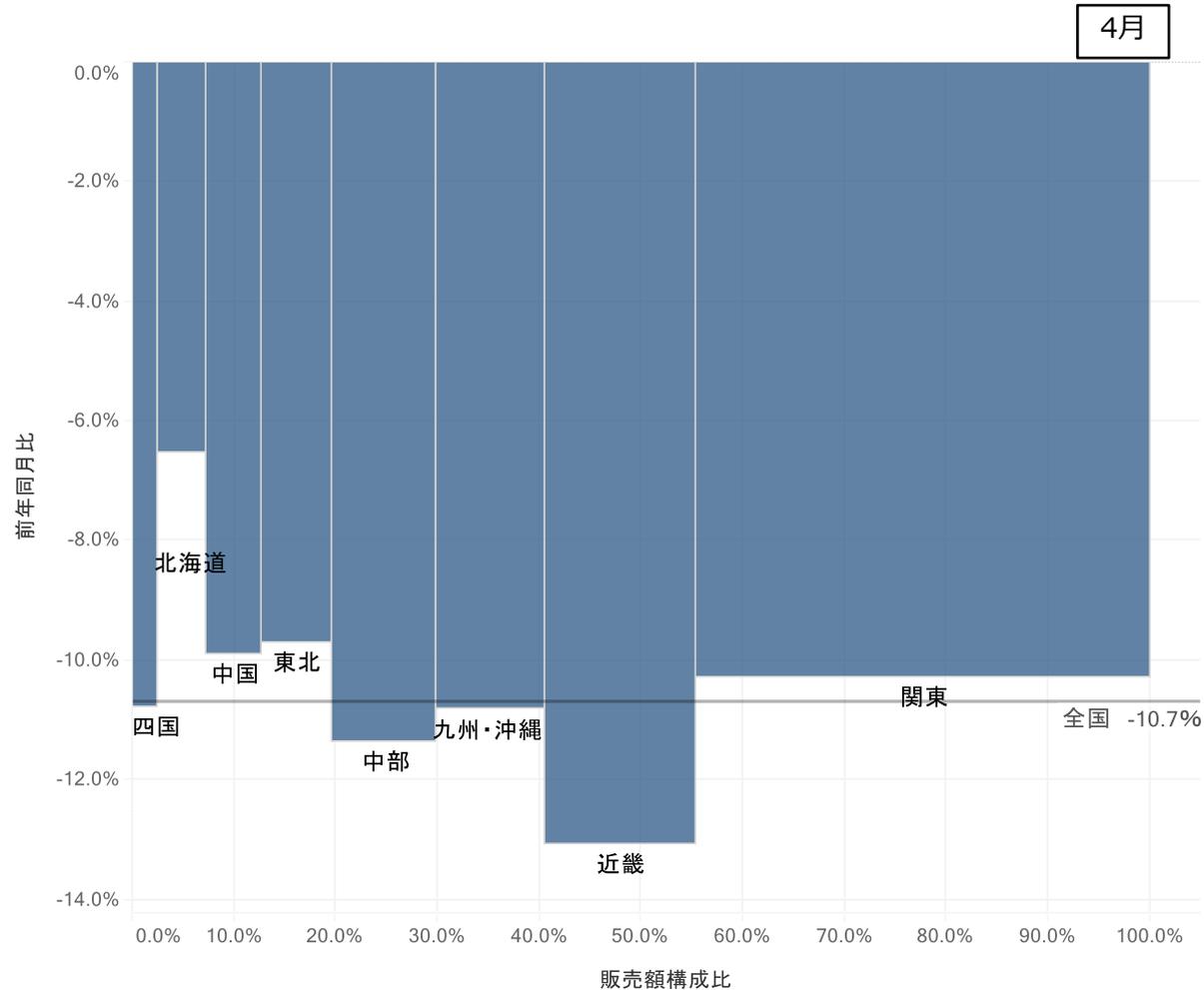
北海道：5.6% 東北：7.7% 関東：44.1% 中部：12.0% 近畿：15.9% 中国：4.8% 四国：3.0% 九州・沖縄：6.9%

# 小売業販売額：コンビニエンスストア（前年同月比）

● すべての地域で減少。

コンビニエンスストア

地域	2月	3月	4月
全国	↑ 3.4%	↓ -5.4%	↓ -10.7%
北海道	↑ 3.4%	↓ -4.9%	↓ -6.5%
東北	↑ 3.2%	↓ -5.2%	↓ -9.7%
関東	↑ 4.4%	↓ -4.7%	↓ -10.3%
中部	↑ 1.4%	↓ -6.6%	↓ -11.4%
（北陸）	↑ 1.7%	↓ -6.6%	↓ -12.5%
近畿	↑ 1.7%	↓ -7.2%	↓ -13.1%
中国	↑ 3.3%	↓ -5.0%	↓ -9.9%
四国	↑ 3.7%	↓ -5.6%	↓ -10.8%
九州・沖縄	↑ 3.5%	↓ -5.5%	↓ -10.8%



資料：経済産業省「商業動態統計調査」

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。（中部には、岐阜、愛知、三重、富山、石川が含まれる。北陸の富山、石川は中部の内数、福井は近畿の内数。）

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

各地域の販売額構成比は以下のとおり。

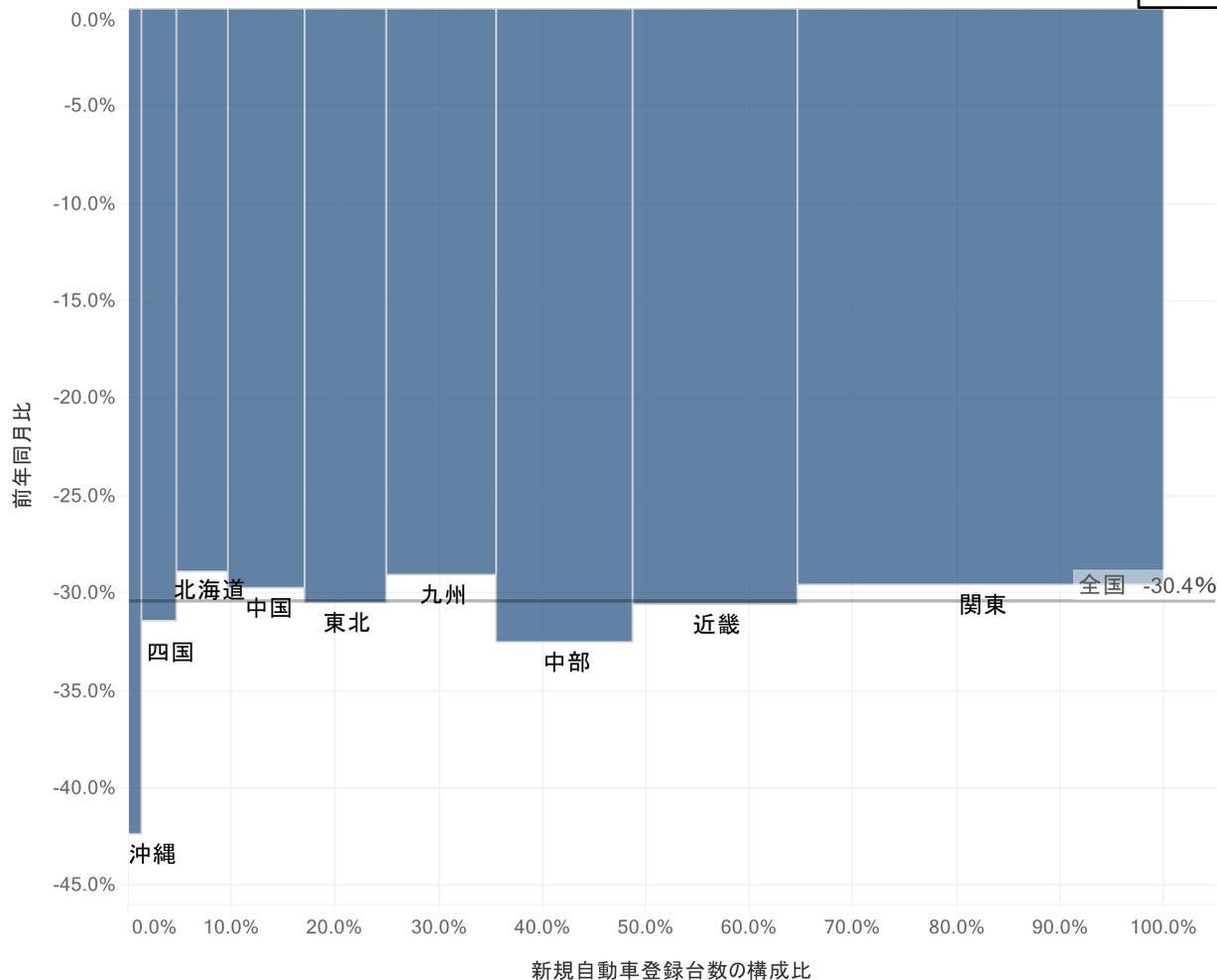
北海道：4.9% 東北：6.8% 関東：44.6% 中部：10.2% 近畿：14.8% 中国：5.4% 四国：2.4% 九州・沖縄：10.8%

# 自動車新規登録台数（前年同月比）

● すべての地域で減少。

4月

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -9.9%	↓ -9.0%	↓ -30.4%
北海道	↓ -9.3%	↓ -11.1%	↓ -28.9%
東北	↓ -8.9%	↓ -11.6%	↓ -30.5%
関東	↓ -8.1%	↓ -6.5%	↓ -29.6%
中部	↓ -11.9%	↓ -9.7%	↓ -32.5%
北陸	↓ -8.0%	↓ -12.3%	↓ -34.1%
近畿	↓ -11.0%	↓ -12.0%	↓ -30.6%
中国	↓ -9.2%	↓ -6.8%	↓ -29.8%
四国	↓ -12.1%	↓ -6.1%	↓ -31.4%
九州	↓ -12.9%	↓ -11.4%	↓ -29.1%
沖縄	↑ 0.1%	↓ -14.9%	↓ -42.4%



資料：一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。（中部には、岐阜、愛知、三重、富山、石川が含まれる。北陸の富山、石川は中部の内数、福井は近畿の内数。）

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順に並んでいる。

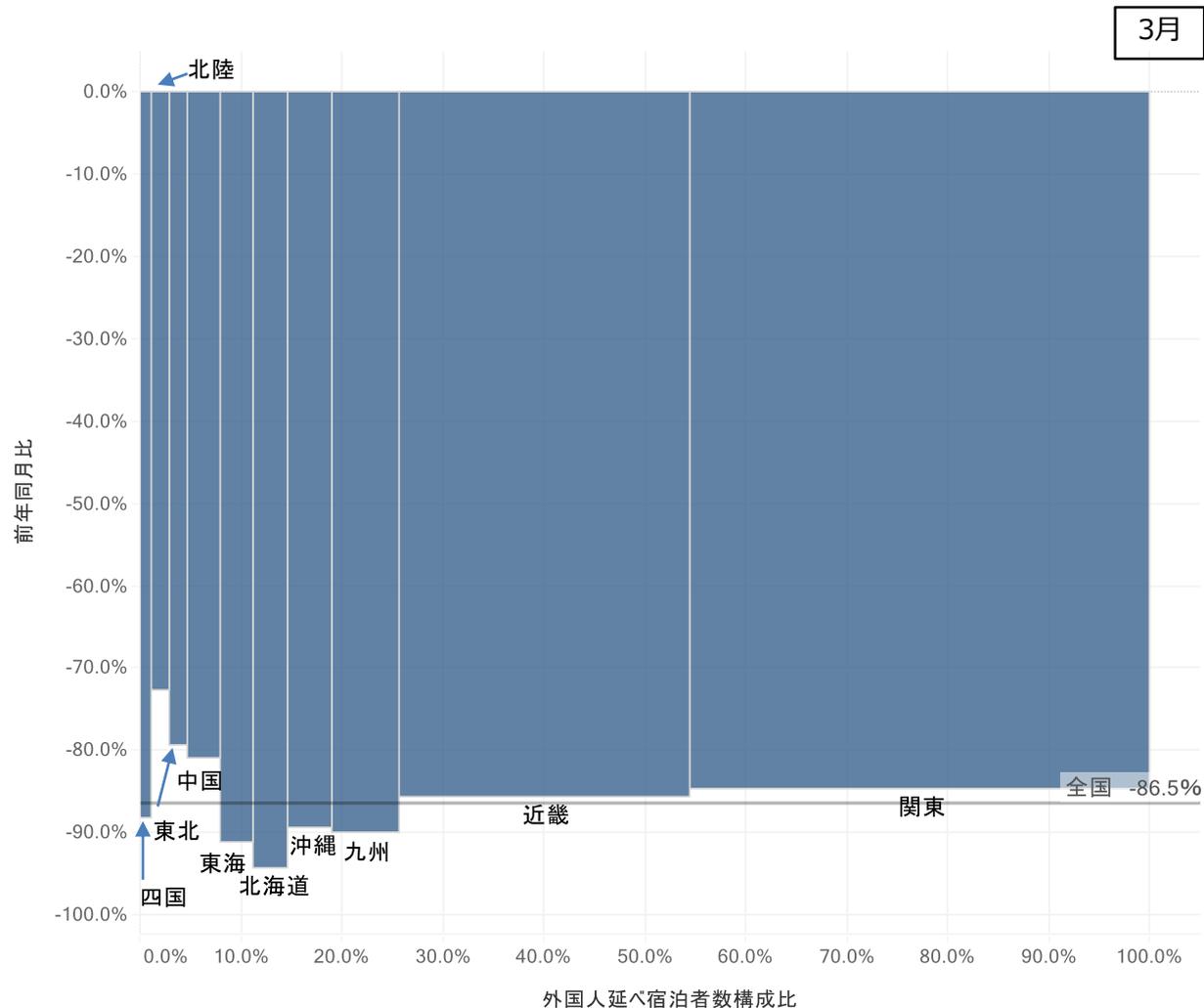
各地域の自動車新規登録台数構成比は以下のとおり。

北海道：5.1% 東北：7.9% 関東：35.4% 中部：13.2% 近畿：15.8% 中国：7.4% 四国：3.3% 九州：10.6% 沖縄：1.3%

# 外国人延べ宿泊者数（前年同月比）

● 3月は、すべての地域で減少。

地域	1月	2月	3月
全国	↑ 16.9%	↓ -41.3%	↓ -86.5%
北海道	↓ -6.5%	↓ -48.8%	↓ -94.3%
東北	↑ 54.8%	↑ 3.1%	↓ -79.3%
関東	↑ 24.0%	↓ -34.1%	↓ -84.6%
東海	↑ 48.2%	↓ -50.8%	↓ -91.1%
北陸	↑ 54.4%	↓ -17.7%	↓ -72.6%
近畿	↑ 24.7%	↓ -45.9%	↓ -85.6%
中国	↑ 8.2%	↓ -34.3%	↓ -80.9%
四国	↑ 9.2%	↓ -42.6%	↓ -88.2%
九州	↓ -9.2%	↓ -54.2%	↓ -90.0%
沖縄	↓ -3.0%	↓ -42.2%	↓ -89.3%



資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。

右図：3月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

表紙に記載した経済産業局の管轄区域と異なる地域区分を採用し、福井県を北陸地域のみにも計上。

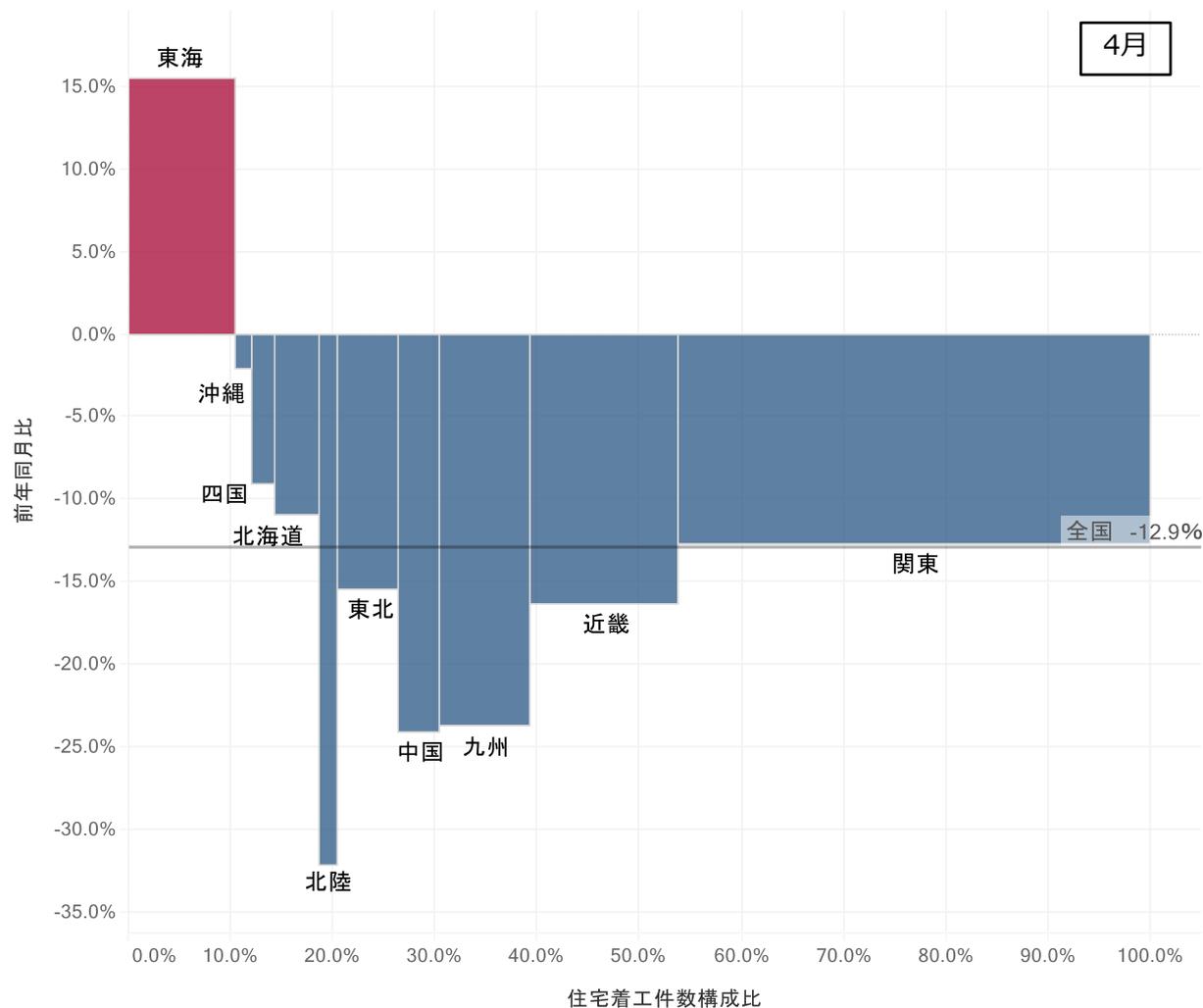
各地域の外国人延べ宿泊者数構成比は以下のとおり。

北海道：3.4% 東北：1.8% 関東：45.6% 東海：3.3% 北陸：1.9% 近畿：28.7% 中国：3.2% 四国：1.1% 九州：6.6% 沖縄：4.5%

# 住宅着工件数（前年同月比）

● 1地域（住宅着工件数構成比10.4%）で増加し、9地域（同89.6%）で減少。

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -12.3%	↓ -7.6%	↓ -12.9%
北海道	↑ 11.4%	↓ -3.7%	↓ -10.9%
東北	↓ -13.8%	↓ -14.0%	↓ -15.4%
関東	↓ -13.0%	↓ -9.3%	↓ -12.7%
東海	↓ -16.5%	↓ -6.1%	↑ 15.5%
北陸	↓ -19.8%	↓ -16.2%	↓ -32.1%
近畿	↓ -3.7%	↓ -0.4%	↓ -16.3%
中国	↓ -31.8%	↑ 3.3%	↓ -24.1%
四国	↓ -14.5%	↓ -13.6%	↓ -9.1%
九州	↓ -9.4%	↓ -10.8%	↓ -23.8%
沖縄	↓ -19.1%	↓ -18.4%	↓ -2.1%



資料：国土交通省「建築着工統計調査」

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

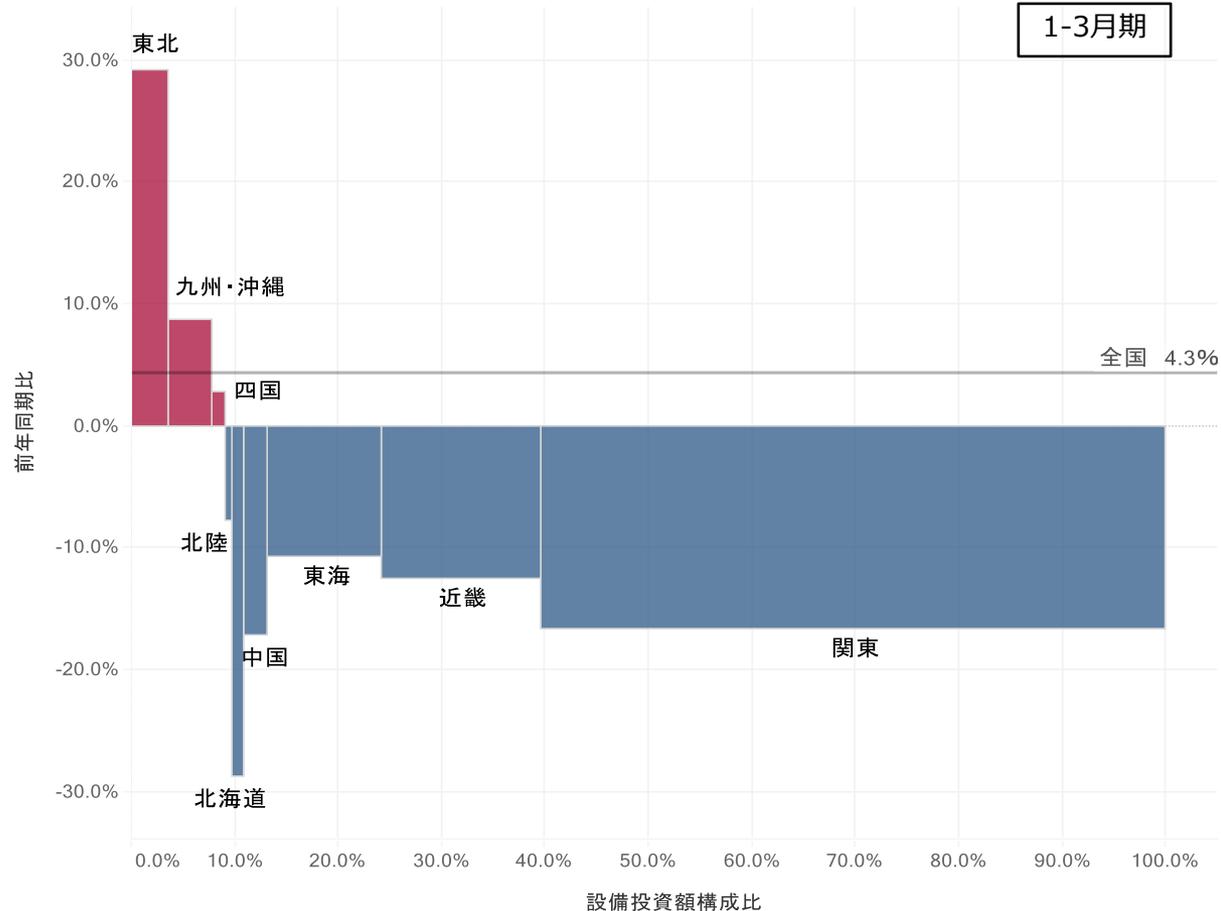
各地域の住宅着工件数構成比は以下のとおり。（福井県の住宅着工件数は北陸、近畿の両地域に計上されているが、構成比の算出にあたっては北陸に含む）

北海道：4.3% 東北：6.1% 関東：46.3% 東海：10.4% 北陸：1.8% 近畿：14.5% 中国：3.9% 四国：2.3% 九州：8.8% 沖縄：1.6%

# 設備投資額（前年同期比）

- 1-3月期は、3地域（設備投資額構成比9.0%）で増加、6地域（同91.0%）で減少。

地域	7-9月期	10-12月期	1-3月期
全国	↑ 7.1%	↓ -3.5%	↑ 4.3%
北海道	↑ 13.6%	↓ -17.7%	↓ -28.7%
東北	↑ 21.1%	↓ -32.3%	↑ 29.1%
関東	↑ 18.9%	↓ -6.3%	↓ -16.6%
東海	↓ -1.9%	↓ -18.1%	↓ -10.7%
北陸	↓ -9.8%	↓ -23.0%	↓ -7.8%
近畿	↑ 7.4%	↓ -0.4%	↓ -12.5%
中国	↓ -2.5%	↓ -10.4%	↓ -17.2%
四国	↓ -17.9%	↓ -28.6%	↑ 2.8%
九州・沖縄	↓ -8.5%	↓ -5.9%	↑ 8.7%



資料：財務省「法人企業統計調査」（全国は資本金1億円以上、各地域は資本金10億円以上の法人を対象。）

左図：直近3期の状況。前年同期と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。

右図：1-3月期の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

以下の各地域は、表紙に記載した経済産業局の管轄区域と異なる地域区分を採用。

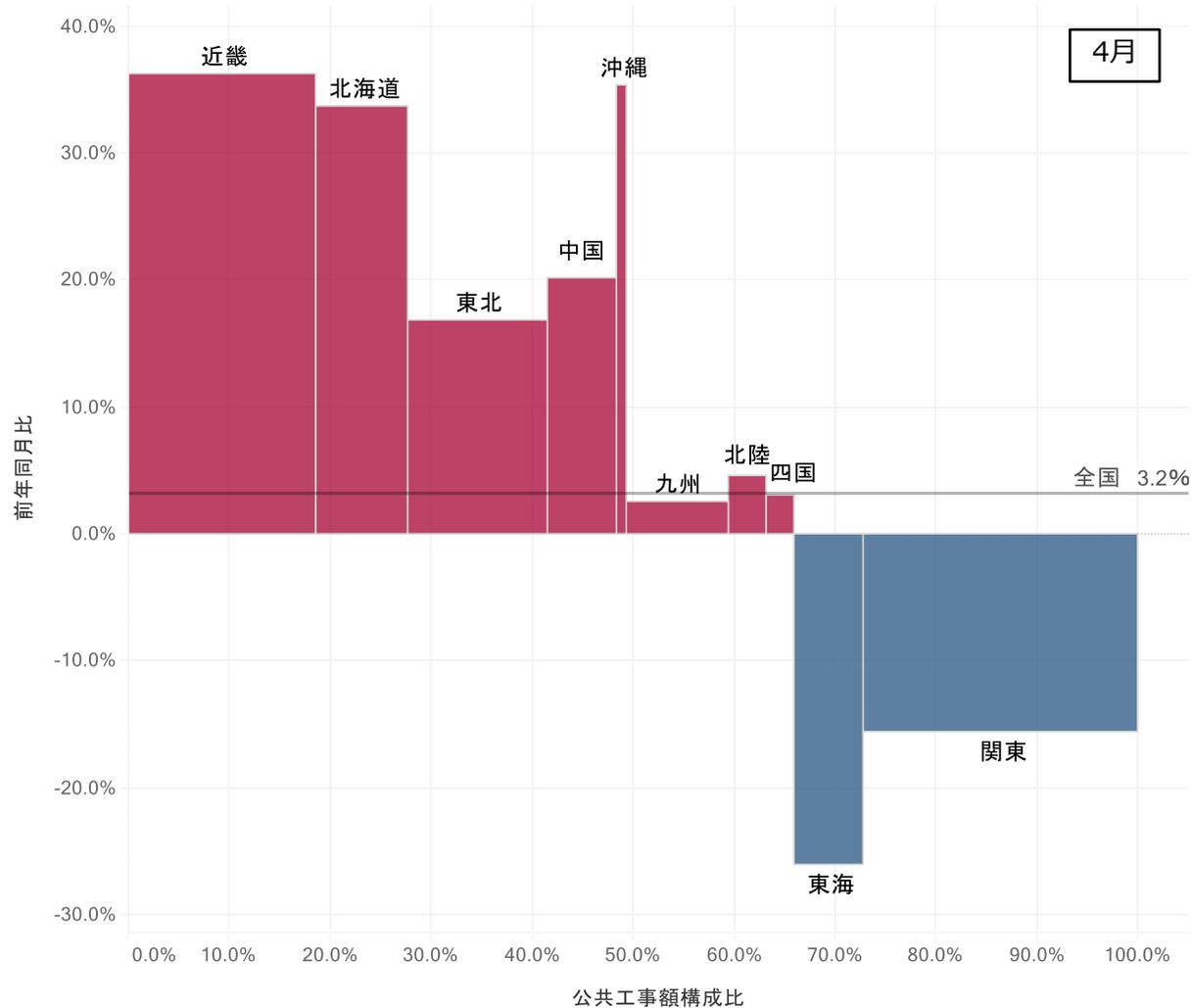
関東（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野）、東海（岐阜、静岡、愛知、三重）、北陸（富山、石川、福井）、近畿（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）各地域の設備投資額構成比は以下のとおり。

北海道：1.2% 東北：3.5% 関東：60.4% 東海：11.1% 北陸：0.8% 近畿：15.4% 中国：2.2% 四国：1.2% 九州・沖縄：4.3%

# 公共工事額（前年同月比）

● 8地域（公共工事額構成比65.9%）で増加し、2地域（同34.1%）で減少。

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -5.4%	↑ 12.9%	↑ 3.2%
北海道	↑ 27.8%	↓ -9.9%	↑ 33.7%
東北	↓ -15.7%	↑ 4.2%	↑ 16.9%
関東	↑ 1.8%	↑ 9.0%	↓ -15.6%
東海	↓ -5.8%	↑ 35.0%	↓ -26.0%
北陸	↑ 19.6%	↓ -0.5%	↑ 4.5%
近畿	↓ -2.1%	↑ 40.2%	↑ 36.2%
中国	↑ 2.3%	↑ 12.1%	↑ 20.1%
四国	↓ -26.5%	↑ 4.4%	↑ 3.0%
九州	↑ 9.8%	↑ 40.9%	↑ 2.6%
沖縄	↓ -49.3%	↓ -14.2%	↑ 35.4%



資料：北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)「公共工事前払金保証統計」

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

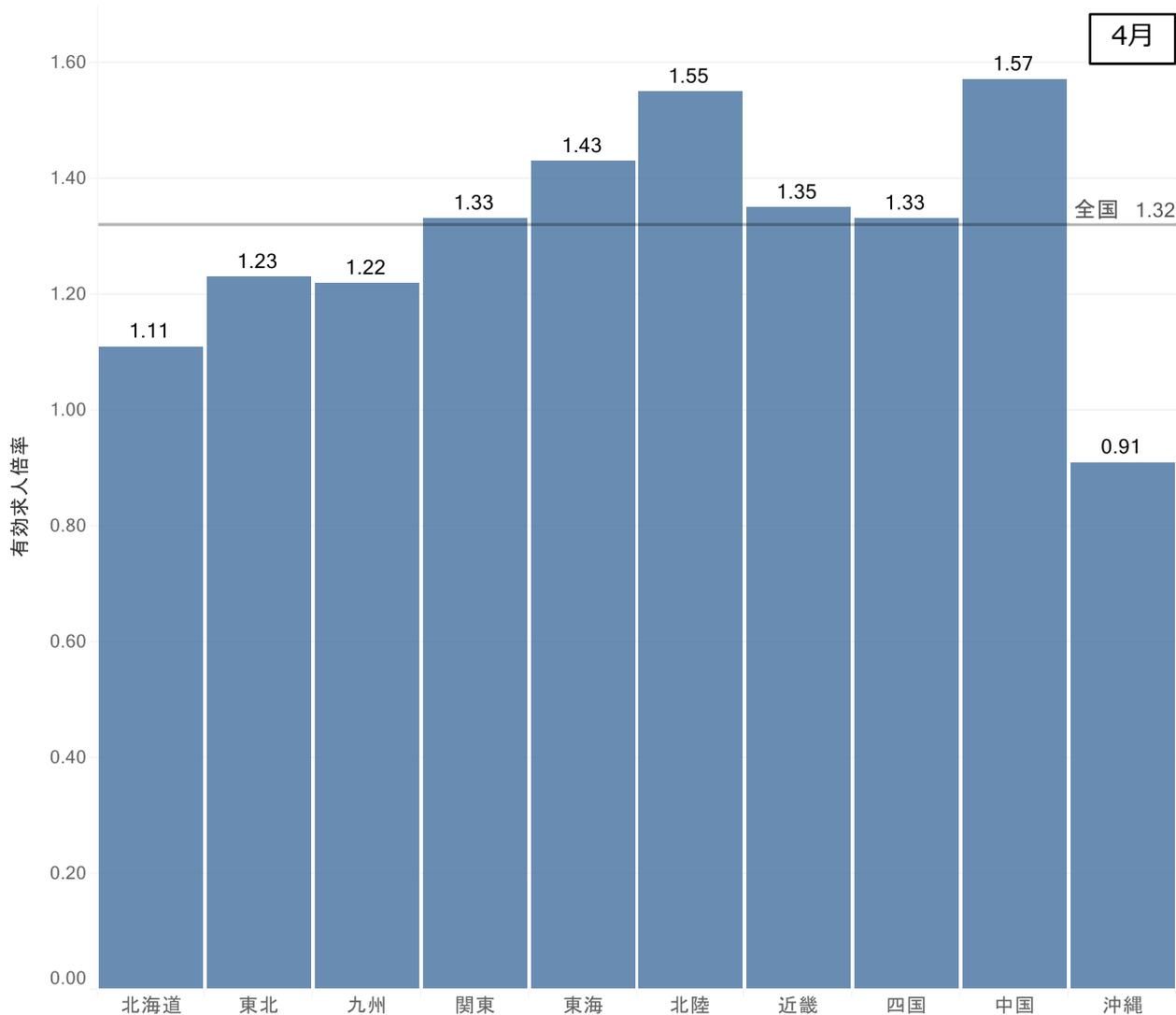
各地域の公共工事額構成比は以下のとおり。（福井県の公共工事額は北陸、近畿の両地域に計上されているが、構成比の算出にあたっては北陸に含む）

北海道：9.1% 東北：13.9% 関東：27.3% 東海：6.8% 北陸：3.8% 近畿：18.6% 中国：6.8% 四国：2.7% 九州：10.0% 沖縄：1.0%

# 有効求人倍率（前月差）

● 10地域すべてで低下。

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -0.04ポイント	↓ -0.06ポイント	↓ -0.07ポイント
北海道	↓ -0.01ポイント	↓ -0.05ポイント	↓ -0.01ポイント
東北	↓ -0.02ポイント	↓ -0.06ポイント	↓ -0.05ポイント
関東	↓ -0.03ポイント	↓ -0.06ポイント	↓ -0.07ポイント
東海	↓ -0.11ポイント	↓ -0.06ポイント	↓ -0.07ポイント
北陸	↓ -0.02ポイント	↓ -0.10ポイント	↓ -0.07ポイント
近畿	↓ -0.02ポイント	↓ -0.06ポイント	↓ -0.08ポイント
中国	↓ -0.02ポイント	↓ -0.04ポイント	↓ -0.11ポイント
四国	↓ -0.03ポイント	↓ -0.06ポイント	↓ -0.09ポイント
九州	↓ -0.04ポイント	↓ -0.06ポイント	↓ -0.06ポイント
沖縄	→ 0.00ポイント	↓ -0.05ポイント	↓ -0.15ポイント



資料：厚生労働省「職業安定業務統計」

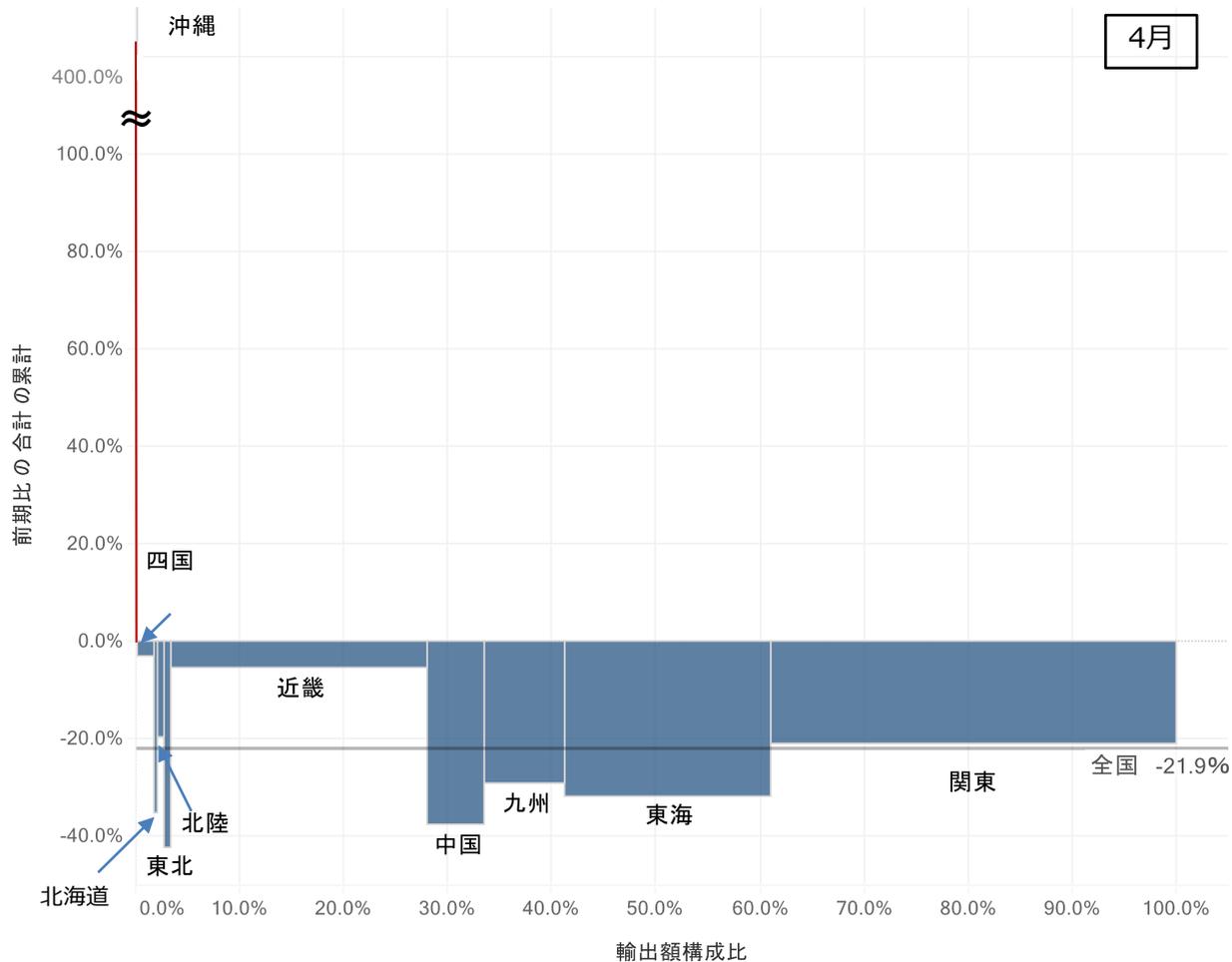
左図：直近3ヶ月の状況。前月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、変化なしの場合は黄色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値を棒グラフで表示。前月差の大きい順。

# 輸出額（前年同月比）

● 1地域（輸出額構成比0.2%）で増加し、9地域（同99.8%）で減少。

地域	2月	3月	4月
全国	↓ -1.0%	↓ -11.7%	↓ -21.9%
北海道	↓ -8.7%	↓ -15.1%	↓ -35.0%
東北	↑ 2.6%	↓ -30.8%	↓ -42.1%
関東	↑ 2.3%	↓ -10.1%	↓ -20.9%
東海	↓ -9.1%	↓ -14.8%	↓ -31.6%
北陸	↓ -0.8%	↓ -25.9%	↓ -19.5%
近畿	↑ 0.8%	↓ -5.2%	↓ -5.4%
中国	↓ -3.2%	↓ -17.6%	↓ -37.5%
四国	↑ 24.5%	↓ -13.7%	↓ -3.1%
九州	↑ 1.4%	↓ -18.6%	↓ -29.2%
沖縄	↓ -62.1%	↑ 21.6%	↑ 413.5%



資料：財務省「貿易統計」 地域ごとの輸出額は、各税関の貿易統計より、各地域に属する港の輸出額を合計して算出。

全国及びすべての地域（2～3月）、全国（4月）は確報値。

左図：直近3ヶ月の状況。前年同月と比較し、指標が上昇している場合は赤色、低下している場合は青色で表示。

右図：4月の数値をスカイラインチャートで表示。伸び率寄与順。

表紙に記載した経済産業局の管轄区域と異なる地域区分を採用し、福井県を北陸地域のものに計上。

各地域の輸出額構成比は以下のとおり。

北海道：0.3% 東北：0.7% 関東：38.9% 東海：19.9% 北陸：0.6% 近畿：24.6% 中国：5.4% 四国：1.5% 九州：7.8% 沖縄：0.2%